

Huatai Insurance Agency & Consultant Service Ltd.

Circular Ref No.:PNI1706

Date: 21 July 2017

### 中国 Lanshan 港—養殖場の拡張に関する最新情報

(この Circular は Huatai Insurance Agency & Consultant Services Ltd. Qingdao Office により作成されました。)

中国 Lanshan 港の養殖場に関する Huatai Qingdao Office 発行の Circular (2012 年 9 月 5 日付 No.PNI1202 及び 2013 年 12 月 13 日付 No.1305) をご参照ください。近年、Huatai Qingdao Office では、クレーム処理を通して Lanshan 港周辺の養殖場に関する新たな動きを確認、同様のクレームを避けるために、船主、船舶管理会社、船長へ注意喚起を促す Circular を発行いたします。

### Lanshan 養殖場の位置

近年、Huatai Qingdao Office では、Lanshan 港の養殖場が継続的に拡大しており、これら新規の養殖場が航路に非常に接近していることを把握していました。こうした背景により、船舶がこれらの養殖場付近を通過することにより、クレームを引き起こしています。

一連の現地調査の結果、Lanshan 港付近の新しい養殖場で、海図上にマークされておらず船舶が頻繁に侵入している箇所に関して現在の分布図を作成しました。分布の位置は下記のポイントを結んだ所です。

#### A エリア

A1: 35°06'12.00"N, 119°50'16.00"E

A2: 35°03'18.00"N, 119°49'28.00"E

A3: 35°03'18.00"N, 119°46'48.00"E

A4: 35°06'12.00"N, 119°47'30.00"E

#### B エリア

B1: 35°05'41.18"N, 119°54'03.73"E

B2: 35°04'21.77"N, 119°54'03.82"E

B3: 35°04'46.97"N, 119°54'45.81"E

B4: 35°05'35.97"N, 119°54'45.75"E

#### C エリア

C1: 35°04'01.06"N, 119°52'29.91"E

C2: 35°03'26.77"N, 119°52'15.68"E

C3: 35°03'26.87"N, 119°53'56.63"E

C4: 35°04'01.14"N, 119°53'49.95"E

D エリア

D1: 35°03'12.00"N, 119°36'18.00"E

D2: 35°03'12.00"N, 119°45'48.00"E

D3: 35°00'30.00"N, 119°45'48.00"E

D4: 35°01'18.00"N, 119°36'18.00"E

E エリア

E1: 35°00'36.00"N, 119°35'18.00"E

E2: 34°59'42.00"N, 119°44'48.00"E

E3: 34°57'30.00"N, 119°40'42.00"E



上記 5 箇所の養殖場の内、A エリアは今年初めには存在していましたが、現地代理店がその存在に気づいていなかったため、今年の養殖場クレームの大部分はこのエリアで発生しています。

B 及び C エリアは 2 年前から存在、D 及び E エリアはもっと以前から存在しており、前回の Circular ですすでにお知らせしています。さらに今年は、A エリアと D エリアが非常に接近しているため、A エリアへの侵入を避けるために、誤って D エリアに侵入してしまった船舶もいることが判明しました。

現地当局は、D と E エリアについてウェブサイト上で警告を公表しましたが、それらは海図上に明記されていません。さらに養殖場の境界には、旗印、灯火、レーダー反射板といった明確な警告表示が今まで設置されていませんでした。同時に、このような養殖場の拡張についてよく知らない現地代理店もいるため、現地代理店から船長へのアドバイスに新しい養殖場の位置が含まれていないことが時々見受けられます。

クレーム処理を通して確認できていることは、これらの養殖場は現地海洋漁業局（local Ocean and Fishery Bureau）の許可を得ているのが通常です。

#### 推奨事項

- 1) ポイント A 2 に到着する前に、養殖場は航路の両サイドに非常に接近して位置していることを考慮し、本船は航路に沿って厳格に航行すること。
- 2) A エリアの養殖場に侵入しないよう、船舶はポイント A2(35°03'18.00"N, 119°049'28.00"E)と A3(35°03'18.00"N, 119°046'48.00"E)を結んだラインの南側を航行すること。
- 3) ポイント A3 を通過する時、D エリアの養殖場に損害を与えないために、船舶はポイント D1(35°03'12.00"N, 119°36'18.00"E)とポイント D2(35°03'12.00"N, 119°45'48.00"E)を結んだ北側を航行すること。同時に、衝突の危険を避けるため、D エリアの北側にある錨地に錨泊している船舶に十分注意すること。
- 4) いずれにせよ、船舶は適切な見張りを実施し、パイロットと緊密に連絡をとり、VHF のチャンネル 16 もしくは 09 を聴取すること。
- 5) 多くの船舶代理店は新しい養殖場の通知を入手していないので、代理店から推奨された航行ルートは確実ではない恐れがある。養殖場に侵入しないように、当直中の航海士は代理店からの情報と Huatai Qingdao Office の Circular を考慮し、(新しい養殖場について) 海図に記入することを推奨する。

上記に関するご質問がありましたら、Huatai Qingdao Office までお気軽にお問い合わせください。

Huatai Insurance Agency & Consultant Service Ltd., Qingdao Branch

Tel : 86 532 8502 1883

FAX : 86 532 8502 3828

Duty Mobile : 86 186 5328 9883

Email : [qingdao@huatai-serv.com](mailto:qingdao@huatai-serv.com)

この情報がお役に立てば幸いです。

何か質問がございましたら、遠慮なくご連絡下さい。

Cui Jiyu

Vice Assistant President